

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020 年 12 月 25 日作成 第 1.0 版

研究課題名	脈管侵襲陽性胃粘膜内癌および胃粘膜下層微小浸潤癌の臨床的特徴の検討
研究の対象	2012 年 2 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までに横浜市立大学附属病院および大森赤十字病院で早期胃癌の診断で内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した粘膜内癌および粘膜下層微小浸潤癌の患者さんを対象としています。
研究目的 ・方法	早期胃癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した症例のうち、脈管侵襲が陽性の粘膜内癌および粘膜下層微小浸潤癌の割合、臨床的、病理学的特徴を調べることで、今後の内視鏡治療の一助となる新たな知見を発見することを目的としています。
研究期間	西暦 2021 年 2 月 5 日 ~ 西暦 2023 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	条件を満たす患者さんのうち、以下の日常診療で実施された項目を匿名化のうえで研究に用います。 ・患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴（高血圧症、糖尿病、脂質異常症）、異時再発の有無、胃切除術の既往、家族歴 ・病変情報、治療内容、治療効果、合併症の有無、予後
外部への 試料・情報の 提供	本研究において外部への試料・情報の取得と保管はありません
外部からの 試料・情報の 取得と保管	共同研究機関の提供する情報は、匿名化したデータベースをパスワードでロックされたファイルとしてインターネットを用いずに、研究代表者である三澤昇が直接受け取ります。 共同研究機関の提供する情報は、横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学医局で、パスワードのかかるパソコン内で厳密に保管します。 本研究の終了日から 5 年後又は本研究の結果の最終の公表について報告した日から 3 年後のいずれかの遅い日までの期間、個人情報の保護に留意し、厳重に管理します。
研究組織	研究代表者：横浜市立大学附属病院 消化器内科 三澤 昇 研究分担者：大森赤十字病院 千葉 秀幸

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学教室（研究責任者）三澤 昇

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-784-3546